



◆ 2学期始業式 ◆

9月1日(金)、2学期始業式が行われました。校長先生から、わずか18名の町工場から自家製ロケットを開発した植松努さんについて紹介され、「ロケット開発なんか無理だといわれ続けたが、失敗を繰り返しながら『思うは招く』という言葉の胸に、4年後にロケット開発の夢を現実にした。これからやっていくべきことは『できない』理由を探すのではなく、『できる』理由を考えることだ。人生においてたった1回しかない高校生活を『自分の力を出し切った』と思えるような経験を積み重ねてほしい。君たち一人ひとりが夢や目標を持ち、あきらめずに挑戦し続けてくれることを願っている。」と激励を込めて式辞を述べられました。



◆ 防災学習(出張！減災教室、AED講習) ◆

9月4日(月)、防災週間の中、防災学習として、生徒の防災意識を高めるため、和歌山県から講師を招いて「出張！減災教室」として、地震体験車「ごりよう君」での地震体験及び地震・津波のメカニズムについて講義を受けました。また、この後、海南市消防署から「救急救命講習」として、災害が起きて家族や友人が負傷したとき救急車が到着するまでに適切な応急処置ができるよう、AEDの講習を受けました。

生徒たちは疑似体験することによって、いつ起こっても不思議ではない東南海・南海大震災等の危険について想定することができ、自分は何ができるかを考えることができました。



◆ 県定通総体(陸上の部) ◆

9月16日(土)、和歌山市民スポーツ広場で和歌山県高等学校定時制通信制総合体育大会陸上競技大会が行われました。本校から、4年生の橋詰雄大くんが男子1500mと男子5000mに出場し、1500mでは1位、5000mでは2位という輝かしい成績を収め、来る10月29日(日)に尼崎市記念公園ベイコム陸上競技場で開催される近畿定時制通信制総合体育大会陸上競技の部に県代表として出場することが決まりました。



◆ 和海ブロック学習交流会 ◆

9月22日(金)、紀の川市にある華岡青洲顕彰施設「青洲の里」において、和歌山県定時制生徒会連絡協議会・和海ブロック主催の学習交流会が開催されました。和海ブロックから約20名の生徒が集りました。天候はあいにくの雨でしたが、青洲の里で昼食の後、春林軒展示室の見学を行い、その後、多目的ホールでグループワークによるチョークアートの体験を行いました。本校生徒は少人数なので、たくさんの生徒たちと交流することができ、貴重な体験ができました。



10月の予定

10月10日(火)	2学期中間考査時間割発表
10月17日(火)～20日(金)	2学期中間考査
10月27日(金)	体育大会
10月29日(日)	近畿定通総体(陸上の部)出場

